



県内において、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）と考えられる2例目の症例が確認されました。この病気は多くの場合、ウィルスを保有しているマダニ（フタトゲチマダニなど）にかまれることにより感染します。

特にマダニの活動が盛んな春から秋にかけては、かまれないように注意してください。

マダニとは？



フタトゲチマダニ（写真：国立感染症研究所）

マダニは、家庭内に生息するダニとは種類が異なります。

堅い外皮に覆われた比較的大型のダニ（吸血前で3～4mm）で、森林や草地などの野外に生息しています。日本全国に分布し、市街地周辺にもみられます。

マダニによる感染症の症状

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）

（かまれてから6日～2週間後に発症）

発熱と食欲低下、吐き気、嘔吐（おうと）、下痢、腹痛などの消化器症状がみられます。時に頭痛、筋肉痛、呼吸器症状（咳など）、出血症状（紫斑、下血）を起こします。

日本紅班熱

（かまれてから2～8日後に発症）

高熱や倦怠感、頭痛、悪寒を伴い米粒大から小豆大の赤い発疹が出ますが、かゆみや痛みを伴わないのが特徴です。

感染を予防する方法

マダニにかまれないようにすることが重要です！

農作業や庭仕事、レジャーなど野外で活動する際には、次のことに気をつけてください。

- 長袖、長ズボンを着用して肌の露出を避け、すそを入れ込んでダニの付着を防ぐ。
- 肌が出る部分には、防虫スプレーを噴霧する。
- 地面に寝転んだり、腰を下ろしたりしない。
- 作業後は、体や服をはたき、ダニに刺されていないか確認する。
- 吸血中のマダニを見つけたときは、できるだけ医療機関で処置する。

☆マダニにかまれた後に、発熱などの症状があった場合は直ちに医療機関を受診してください。

高知県須崎福祉保健所 衛生環境課 ☎42・1999

こうちこども救急ダイヤル

「こどもの具合が、急に悪くなったけど、受診したほうがいいの？」と迷った時に。看護師が電話で相談にお応えします。

電話番号 **#8000**

または **088・873・3090** へおかけください

●相談日：365日対応 ●時間：午後8時から午前1時まで

一般献血

7月24日(水)・8月7日(水)



実施日	時間	場所
7月24日(水)	10:00～12:00	住友大阪セメント
	13:00～15:30	
8月7日(水)	10:00～12:00	エム・セテック 日鉄鉱業
	13:45～15:30	

支えあう あなたの勇気 命の献血